

令和二年度 食料生命環境学科 水土環境科学コース 卒業論文発表会プログラム

日 時：令和3（2021）年2月16日（火） 09：20～17：00

会 場：301講義室

発表時間：15分（発表12分、質疑3分）

【第1鈴：10分、第2鈴：12分、第3鈴：15分】

発表 番号	開始 時間	氏 名	分野 (研究室)	発 表 題 目
	9:20	開 会		
① 農地 農村	1 9:30	玉城 菜緒	農地環境学 (花山)	多孔質ケイ酸カルシウム水和物のケイ酸資材によるリン回収
	2 9:45	本村 葵	農地環境学 (花山)	カルシウムを付着させた靱殻炭によるリン回収
	3 10:00	佐藤 穂昂	農地環境学 (安中)	砂丘裸地土層の水分変動データに基づく蒸発量と深部浸透量の推定
	4 10:15	篠崎 萌々果	農地環境学 (安中)	誘電式マルチセンサーによる土壌水電気伝導度推定法の検討と既往データへの適用
	10:30	休 憩 （5分間の換気） 約15分間		
	5 10:45	伊東 真里奈	農地環境学 (安中)	庄内砂丘中央低地における地下水位観測値を用いた地下水流動の推定
	6 11:00	立花 琴梨	農村環境学 (渡部)	庄内産イワガキのノロウイルス汚染とその浄化
	7 11:15	甲高 綾乃	農村環境学 (渡部)	都市下水から単離したバンコマイシン耐性腸球菌の薬剤感受性と遺伝子型別
	8 11:30	森 祐哉	農村環境学 (渡部)	日本とタイの都市下水からのコリスチン耐性菌の分離
	11:45	昼 食 休 憩 （5分間の換気） 約75分間		
② 農村 農地	9 13:00	大塚 響	農村環境学 (奥山)	栃木県市貝町周辺における常時微動特性
	10 13:15	長南 千里	農村環境学 (奥山)	庄内砂丘の砂丘間低地における液状化危険度
	11 13:30	降幡 涼介	農村環境学 (奥山)	藤島地区における田んぼダムの活用とその効果について
	12 13:45	高野橋 大希	農地環境学 (石川)	畑地における窒素溶脱による環境負荷
	13 14:00	大滝 文詠	農地環境学 (石川)	硝酸施肥による排水制御型転換畑での窒素収支と溶脱窒素の浄化要因
	14:15	休 憩 （5分間の換気） 約15分間		
	14 14:30	松本 健太郎	農地環境学 (石川)	H ₂ S濃度とSO ₄ ²⁻ 濃度に着目した独立栄養型脱窒菌による脱窒量算出式の導出
③ 水利	15 14:45	浅野 萌	水利環境学 (梶原)	木材チップを用いた地下水中の窒素除去における樹種の影響比較
	16 15:00	吉田 歩佳	水利環境学 (梶原)	データベースとアンケートによる溜池ハザードマップ作成状況の調査
	17 15:15	濱村 文崇	水利環境学 (梶原)	大山下池底泥への石灰投入による栄養塩溶出抑制に関する室内実験
	15:30	休 憩 （5分間の換気） 約15分間		
	18 15:45	大和田 新	水利環境学 (梶原)	演習林積雪内における無機物質の週単位変動と気象条件との関連
	19 16:00	太田 実里	水利環境学 (渡邊)	サクラマスへの持続的な産卵環境の提供にむけた新たな造成手法の検討
	20 16:15	新保 雄大	水利環境学 (渡邊)	流路の分断が生じた渓流域におけるサケ科魚類の放流効果と生息環境
	21 16:30	添田 鷹	水利環境学 (渡邊)	河川環境評価に向けた底質の反射特性に関する基礎的研究
	16:45	講評・閉会挨拶		
	17:00	閉 会		

- ☆ 休憩時間以外に入退室禁止（発表予定者も途中の入退場はできない）。
☆ 会場では、コート着用など、各自で防寒対策を講じること。